



SARscape® 5.5.4 リリースノート

SARscape の最新バージョン（バージョン 5.5.4）では、いくつかのアルゴリズムが改善し ENVI5.6 に対応しました。

1	更新	2
1.1	改善点	2
1.1.1	Interferometric Tools – Multi Baseline Calculation.....	2
2	サポート終了のご案内	2
3	バグ修正	2



1 更新

1.1 改善点

1.1.1 Interferometric Tools – Multi Baseline Calculation

出力ファイルに CSV 形式が追加されました。

2 サポート終了のご案内

SARscape for ENVI Classic のサポートが終了します。

3 バグ修正

SARscape 5.5.4 には、SARscape 5.5.3 用にリリースされたすべてのパッチで提供されるバグ修正が含まれています。

[20200716] Sentinel-1 IW SLC データの SARscape データ処理のバグ修正

[20200716] ロングストライプデータのジオコーディングのバグ修正

[20200716] PS Edit Sub-Area ツールのバグ修正

[20200716] PS Edit Connection Graph ツールのバグ修正

[20200716] AOI を用いた Sentinel-1 インポートのバグ修正

[20200716] Sentinel-1 IW SLC データのモザイクのバグ修正

[20200716] ALOS-2/PALSAR-2 EORC KC データ形式の予備的サポート

[20200716] DEM Extraction ツールで ALOS World 3D 30m の ZIP 形式リポジトリをサポート

[20200716] ASF および ESA の面積サイズの警告を削除

[20200716] ASF API の構文の変更

[20200716] Preferences Common の項目の更新